

北九州市民の会ニュース

北九州平和資料館に訪問して

北九州平和資料館へ行ってきました。北九州平和資料館は、昨年11月に北九州市若松区に開設されました。数多くの戦時資料が展示されており、館長の小野さんに説明していただきながら見ていきました。その中の一部をご紹介します。



奉安殿の鬼瓦が展示されています。奉安殿とは学校に建てられた、天皇の写真と教育勅語が収められ建物で、奉安殿には最敬礼しなければなりません。敗戦後GHQによってほとんどが取り壊されており、今は、目にすることがありません。門司の市役所内には奉安殿が残っているそうなので一度見てみてはとのことでした。



当時の小学校の教科書が展示されています。1941年に国民学校へと変わり、皇民教育が一層進められた様子がわかります。



臨時召集令状が展示されています。俗称「アカガミ」と言われているもので、これを受け取ると戦地に行かなければなりません。



当時の訓練用の銃も展示されています。実際に手に取って重さを実感することができました。その他にも軍服や空の爆弾の展示などもされており、戦争をその手で実感することができます。

その他にも多くの戦時資料が展示されており、その一つ一つが興味深いものでした。昨年の11月には秘密保護法案が成立し、今年7月には集団的自衛権の行使が閣議決定されました。今、戦争に向かって進んでいるこの日本

平和とくらしを守る北九州市民の会
〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
TEL093-592-5000 FAX093-571-4346
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail;koe@siminnokai.com

では戦争とは何かということは今一度考える必要があると思います。

館長の小野さんはこういった状況からぜひ多くの人や団体に来ていただきたい、特に若い人にこの戦争についての知識を受け継いでいかなければならないと話していました。夏休みを利用しながら、北九州平和資料館へお気軽にお越しくださいとのことでした。

北九州平和資料館

〒808-0034

北九州市若松区本町2丁目3-19

NCわかまつ（若松商連）3F

TEL&FAX…(093)-751-4171

開館時間…12:00～16:30

休館日…日曜・祝日*事前に相談があれば開館します。

入場料…無料



【若松区本町にあります。ぜひご来場ください】

8・8大空襲特別展のお知らせ

1945年（昭和20）8月8日、八幡・戸畑・若松の洞海地域は、米軍B29による焼夷弾爆撃を受け、若松では124名、戸畑63名、八幡2,952名の死傷者、15,600の家屋が焼失しました。その写真、焼夷弾などの展示、空襲体験談などで戦争の惨禍を明らかにし、犠牲者への追悼、平和への誓いを新たにする展示会です。

期間…8月5日（火）～8月9日（土）

時間…12:00～16:30

会場…北九州平和資料館

*空襲体験を語る…語り部・杉野慧子さん

8月7日（木）13:30～

ノーモア広島、長崎、福島

～炎天下、平和行進でアピール～



【平和行進の様子】

今年も、広島に向かって国民平和大行進に、多くの国民が参加し、タスキを繋いだ。7月21日は、お昼に門司駅前で集会があった。42団体120余名が参加した。一行は、午後から門司港まで平和行進しました。

「集団的自衛権問題学習会」に87人

～資料の豊富さに驚きの声～

7月23日、憲法改悪反対北九州共同センターと北九州地区労連共催で集団的自衛権問題学習会があった。「集団的自衛権で考える、憲法の守らせ方」と題して、山口第一法律事務所の内山信吾弁護士が、豊富な資料をもとに、軽快に講演しました。



【87名が聞き入る】